２級建築施工管理技術検定学科試験
出題の概要について

一般財団法人建設業振興基金
試験研修本部

建設業法施行令が改正され、平成 30 年度より学科試験の種別（建築・躯体・仕上げ）が廃止となりました。学科試験問題の変更点などについて、Ｑ＆Ａ形式でまとめましたのでご一読ください。

Q1 平成 30 年度から、2 級建築施工管理技術検定の学科試験について、受検種別（建築･躯体･仕上げ）はどうなるのですか。また、学科試験の内容はどのように変わりますか。

A 「適正な施工確保のための技術者制度検討会」のとりまとめを受けて、平成 30 年度から 2 級建築施工管理技術検定学科試験の受検種別（建築・躯体･仕上げ）は廃止され、共通の試験として実施されることになりました。

改正前と改正後の｢学科試験｣は、次のとおりです。

【学科試験の問題構成】

（平成 29 年度まで）

○ 学科試験
- 建築・躯体･仕上げに関する共通問題
  - ┗〈35 問出題 28 問解答〉
- 受検種別に応じて解答する施工法に関する問題
  - ┗〈30 問出題 12 問解答〉

（平成 30 年度から）

○ 学科試験
- 建築・躯体･仕上げに関する共通問題
  - ┗〈35 問出題 28 問解答〉
- <u>受検種別を問わず必要となる施工法に関する共通問題</u>
  - ┗〈<u>15 問出題 12 問解答</u>〉
- 解答形式は４肢択一で、変更ありません。

（変更点は下線部分です）

Q2 平成 30 年度から、2 級建築施工管理技術検定学科試験の受検種別（建築・躯体・仕上げ）が廃止されることによって、実地試験の内容はどのように変わりますか。

A 実地試験の内容は、次のとおりです。

【実地試験の問題構成】

（平成 29 年度まで）

○ 実地試験
- 建築・躯体･仕上げに関する共通問題
  （受検種別の実務経験に関する記述問題を含む）

（平成 30 年度から）

○ 実地試験
- 建築・躯体･仕上げに関する共通問題
  （受検種別の実務経験に関する記述問題を含む）
- <u>受検種別ごとの専門知識に関する問題</u>
- 解答形式は全て記述式で、変更ありません。

（変更点は下線部分です）

Q3 試験時間は変わりますか。

A 学科試験、実地試験とも、試験時間は従前どおりです。

（参考）
- 学科試験… 2 時間 30 分
- 実地試験… 2 時間 00 分

Q4　平成 30 年度から、受検種別の選択は、いつ、どのように行うことになるのですか。（実地試験の申込方法が変わるのですか。）

A　受検種別の選択（実地試験の申込方法）は次のとおりです。

○ 平成 30 年度以降の学科のみ試験合格者の場合

→受検種別は、実地試験の申込時に選択することになります。

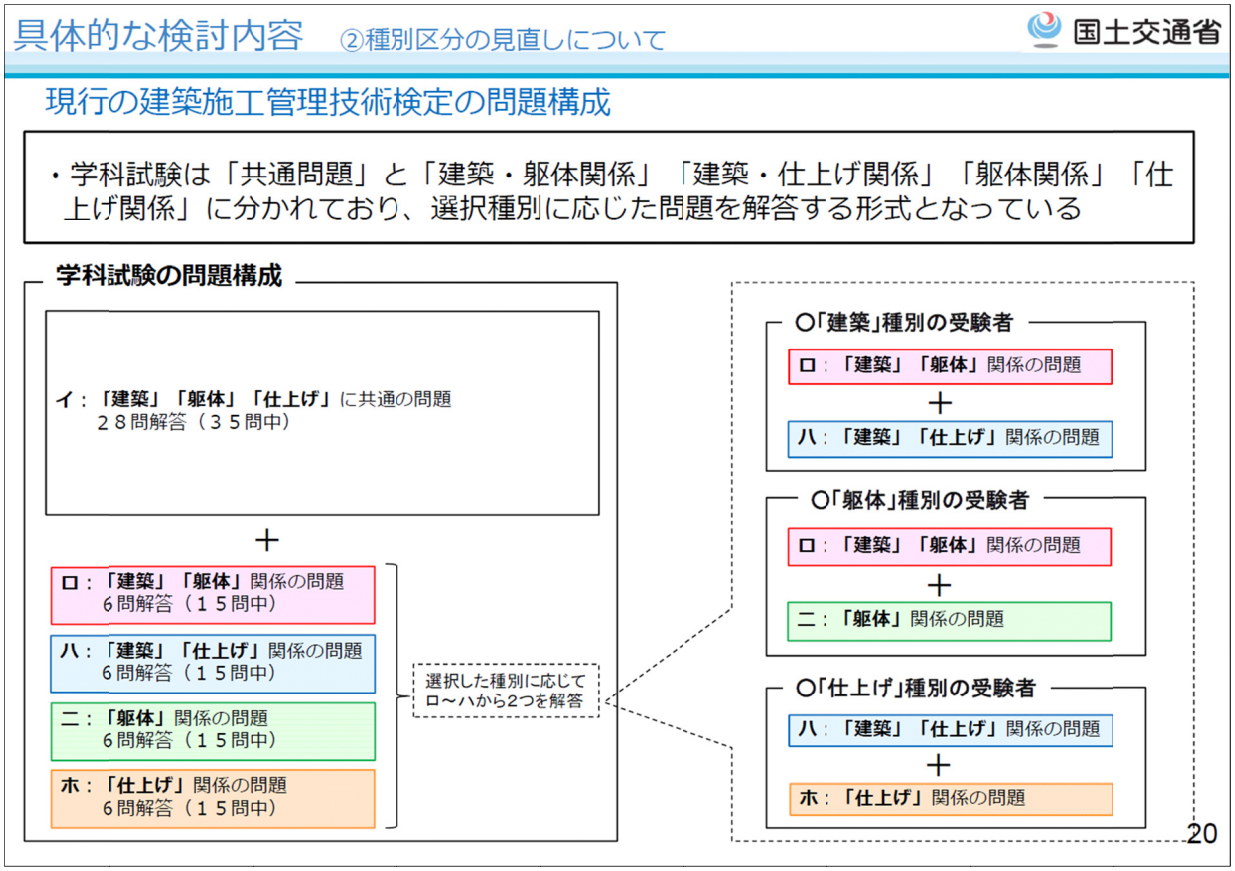
> 実地試験の申込時に、実務経験（受検資格）に応じて受検種別（建築、躯体、仕上げ）を選択し受験することになります。
> なお、必要な実務経験は従前どおり、種別ごとに要件を満たす必要があります。

《参考》平成 29 年度以前の学科のみ試験合格者の場合（制度改正前に合格した方）

→受検種別は、学科試験の申込時に選択して受験しているため、受検資格を満たした後、当該合格した受検種別の実地試験を（学科試験免除で）受験することになります。

> 仮に、合格した受検種別と異なる受検種別の検定試験を申込む場合は、学科試験から受け直す必要があります（学科試験免除となりません）。

参考資料　**適正な施工確保のための技術者制度検討会　第 13 回(資料 4)**



具体的な検討内容　②種別区分の見直しについて

国土交通省

【論点】

○ 技術的な観点から、見直すべき合理性があるか。試験構成をどのように設計するべきか。

【専門性の観点】

・建築分野における一般的な知識については、パネル工事や解体工事など、「建築」「躯体」「仕上げ」の種別を問わず共通で必要となる分野が増えてきている。

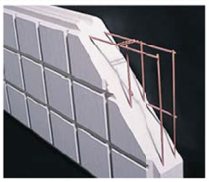
・一方で、現場実務ではタイル工事や高強度コンクリート工事など、種別の専門知識がより高度化。

・一般的な知識については、各種別を問わず共通で必要となる分野が従来に比べてより増加。

⇒学科試験で共通知識を問う設問を増やすべき

（例）パネル工事

従来、WFP工法など「躯体」と「仕上げ」の専門が分かれていたが、近年は、ALC工法など「躯体」「仕上げ」の区分無く一体で施工する工法が広く普及。



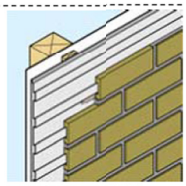
厚形パネル（出所：ALC協会HP）

・現場実務においては各種別の施工管理に必要となる専門知識が従来に比べてより高度化。

⇒ 実地試験で種別ごとの高度な設問を追加すべき

（例）タイル工事

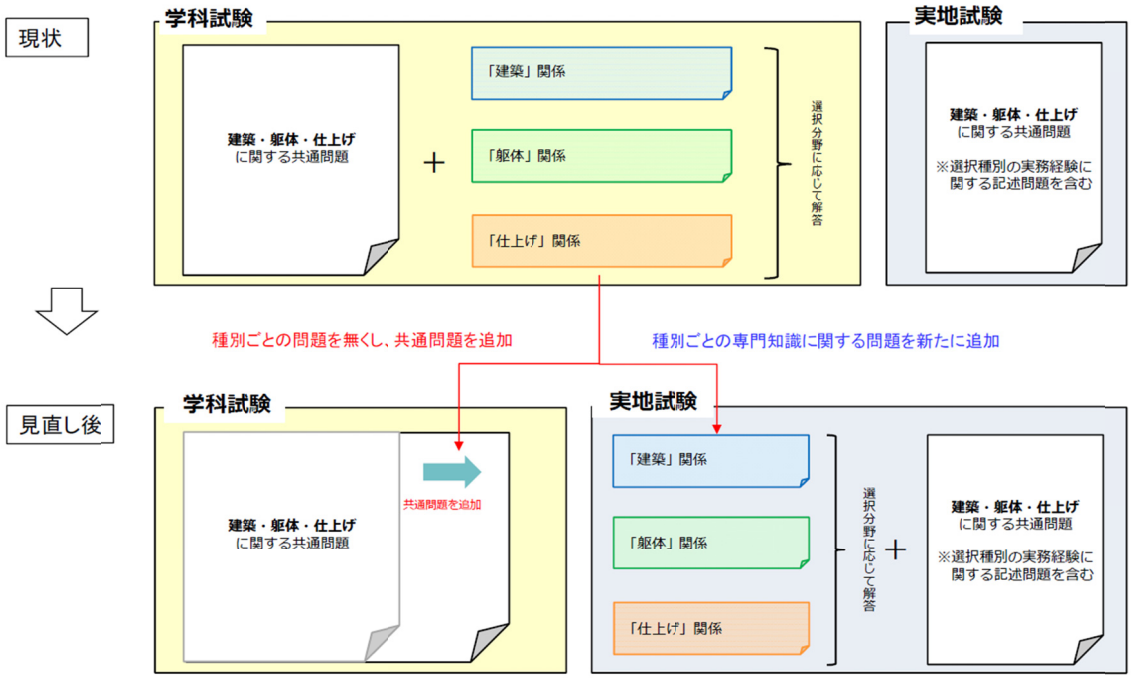
従来はモルタル等を用いた工法が主体であったが、近年は接着剤や金具を用いる乾式工法など、多様化・高度化している。



引っ掛け工法
（出所：全国タイル業協会HP）

・技術的な背景も踏まえ「２級建築施工管理技術検定」については、学科試験は全て統一問題とし、種別ごとの専門分野の問題は実地試験の段階で行うことで具体的に検討。

具体的な検討内容　②種別区分の見直しについて

国土交通省

「建築施工管理技士」試験の見直しイメージ